

2014 年 4 月 29 日

真如苑「Shinjo プロジェクト」市民活動公募助成 事務局 御中

所在地 京都市中京区大倉町 215

クリスタープラザエム2階E号

団体名 特定非営利活動法人

アレルギーネットワーク京都びいちゃんねっと

代表者氏名 向田 公美子

連絡先(TEL) (075)252-5088



## 真如苑 市民防災・減災公募助成事業報告書

今年度、助成を受けたプロジェクトについて、下記のとおり実施しましたのでご報告いたします。

### 記

1. プロジェクトの名称

大規模災害に備えアレルギー患者団体の共助の仕組みをつくる 活動地域: 東海～中国四国地域

2. プロジェクト実施日、または期間

2014 年 1 月 15 日～3月21日

3. プロジェクト内容の報告 (別紙「プロジェクト報告書」のとおり)

4. 経費の明細 (別紙「精算報告書」のとおり)

# プロジェクト報告書

団体名 特定非営利活動法人アレルギーネットワーク京都びいちゃんねっと

## ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

## 1. プロジェクト名

大規模災害に備えアレルギー患者団体の共助の仕組みをつくる 活動地域:東海～中国四国地域

## 2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

東日本大震災における、アレルギー患者の支援活動を、全国の患者会が行いましたが、東北には、盛岡と仙台、たった二つしか患者会がなかったことと、日頃から、自助・共助の仕組みがなかったため、支援活動は困難を極めました。東海地域は、東海・東南海地震に備え、10年前から患者会のネットワーク(東海アレルギー連絡会)を作り、自助・共助の仕組みづくりをおこなっていますが、この活動を、関西、中国地方に広め、大規模災害に備えます。

## 3. プロジェクトの内容 300文字まで

2014年3月に、京都で、アレルギー患者団体の共助の仕組み作りのための第一回目の会議を開催します。その内容は、

1. 東日本大震災の支援活動の教訓より、アレルギー患者の自助を考える。
2. 東海アレルギー連絡会・関西アレルギー連絡会の取り組みの紹介をする。
3. 参加団体同士の共助の仕組みや、地域の防災団体や自治体とのネットワーク作り、一般市民に対するアレルギーの普及啓発活動内容を検討する。

## 4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

既に防災対策の取り組みが充実している東海地域の団体(認定NPO法人アレルギー支援ネット)に指導を受けながら、プログラムの組立を行いました。

また、当法人のネットワークだけでなく、前述の団体のネットワークから参加を呼びかけることにより、予定数以上の団体の参加が実現できました。

## 5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

防災・減災への取り組みは、地域によりかなり意識や、要望が異なることが相互に理解できた様に思います。特に、今回は、自助・共助の仕組み作りを目的に行い、ほぼ全ての団体はその大切さを共有できたように思います。

一方、防災・減災については、公助(行政)への働きかけでもって、実現すべきものではないかという視点の団体などもあり、今後の自助・共助・公助のあり方については、地域性も加味しながら組み立てることが望ましいと感じました。

## 6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし

2014年4月29日

## 精算報告書

団体名 特定非営利活動法人アレルギーネットワーク京都びいちゃんねっと

## ■収入

種類	摘要	予算(申請時の内訳)	決算	決算の備考
本助成金		500,000	500,000	
自己資金(他の助成金を含む)		102,800	56,900	
申請プロジェクトへの参加費など		0	0	
収入総額		602,800	556,900	

## ■支出

科目	摘要	予算(申請時の内訳)	決算	決算の備考
人件費	スタッフ給与	150,000	210,000	京都・名古屋に専任スタッフ各1名配置の為 専任アルバイト雇用の為
	スタッフ通勤費	0	10,560	
旅費交通費	参加団体交通費	388,000	255,850	名古屋打ち合わせ開催
	打ち合わせ旅費	0	11,560	
3.通信運搬費	携帯電話代	30,000	27,920	アルファ化米の発送
	宅配・郵送	0	4,995	
4.印刷製本費	当日資料印刷	4,800	1,700	新規家族会へ広報の為
	ちらし印刷	0	19,439	
5.消耗品費	事務用品	5,000	3,952	
8.会議費	会場費	5,000	7,500	
	茶菓		3,430	
11.雑費	振込手数料など	10,000	0	
支出総額			556,900	

(精算報告書・記入例)

■収入

種類	摘要	予算(申請時の内訳)	決算	決算の備考
本助成金		たとえば 300,000円	たとえば 300,000円	
自己資金(他の助成金を含む)	団体の会計より	たとえば 60,000円	たとえば 73,838円	
申請プロジェクトへの参加費など	たとえば セミナー参加費	たとえば 90,000円	たとえば 84,000円	受講者28人
収入総額		たとえば 450,000円	たとえば 457,838円	

■支出

科目	摘要	予算(申請時の内訳)	決算	決算の備考
たとえば ①人件費	たとえば 専任スタッフ給与	たとえば 50,000円	たとえば 50,000円	たとえば
②旅費交通費	打ち合わせ旅費 講師旅費	5,000円 20,000円	4,500円 18,000円	
③通信運搬費	PR費用	10,000円	11,050円	
④印刷製本費	チラシ印刷費 資料印刷費	30,000円 10,000円	29,000円 11,050円	
⑤消耗品費	講座当日	30,000円	24,500円	
⑥消耗備品費	記録用機材費	50,000円	63,000円	機材変更
⑦資料収集費		10,000円	6,300円	
⑧会議費	会場費	50,000円	45,000円	
⑩諸謝金	講師	180,000円	188,888円	
⑪雑費		5,000円	6,550円	
募集要項の2ページの表に示す次の科目を使用してください。				※予算と大きく差異がある場合は、必ず説明をお願いします。
①人件費、②旅費交通費、③通信運搬費、④印刷製本費、⑤消耗品費、⑥消耗備品費、⑦資料収集費、⑧会議費、⑨保険料、⑩諸謝金、⑪雑費				
支出総額		たとえば 450,000円	たとえば 457,838円	